

2021年4月30日（金）

創業・開局の地に地域貢献を 札幌市に平岸高台公園の園名碑を寄贈

HTBは旧本社に隣接した札幌市の平岸高台公園（豊平区平岸）に新たな園名碑を寄贈し、4月30日（金）、同公園にて除幕式を執り行いました。式典には天野周治豊平区長と寺内達郎代表取締役社長が出席し、マスコットキャラクターの on ちゃんと共に園名碑の除幕を行い、天野区長から感謝状が手渡されました。

平岸高台公園は1976年に地域一帯の区画整理に伴って設置されたもので、HTBの旧本社に隣接していたことから、イベントの開催や番組ロケが行われてきました。中でも、深夜バラエティ「水曜どうでしょう」のロケ地として全国に知られるようになり、多い年には年間5万人以上の番組ファン、HTBファンが訪れる札幌市の隠れた名所になっています。

HTBは2018年9月に中央区の札幌創世スクエアに移転しましたが、創業・開局の地に何か貢献をしたいと札幌市と協議を続け、同公園の園名板が老朽化していたことから新たな園名碑を寄贈することにしたものです。園名碑は高さ1m、幅1.1m、奥行24cmの御影石で、新しい公園の顔として親しんでいただけるようにと、本体部分は特殊加工で白樺木の丸太を積み上げたイメージに仕上げています。前面にはHTBのマスコットキャラクター「on ちゃん」と豊平区のシンボルであるリンゴのシルエットがデザインされ、背面にはHTBの旧本社が平岸高台にあったことや「水曜どうでしょう」のロケ地であったことが記されています*。

*園名碑背面の文面

平岸高台公園は1976年3月31日に開設されました。園内の丘からは、かつてリンゴ畑だった平岸の街並みや手稲山までもが一望でき、四季を通じて地域の憩いの場として親しまれています。豊平区に本社があった北海道テレビ放送の番組「水曜どうでしょう」（1996年10月9日から放送開始）のロケ地として、全国からファンが訪れる札幌市の隠れた名所となりました。この園名碑は社屋の移転に際し北海道テレビ放送が寄贈したものです。

※プレスリリースに関するお問い合わせ
HTB コンテンツ事業部 金子
TEL：011-205-7664
メール：nkaneko@htb.co.jp

（発行元）社長室

